

## 「情報公開文書」

研究課題名：翼状片手術前後の角膜前面、後面形状の非対称性評価のための研究

倫理審査担当：国際医療福祉大学千葉地区倫理審査委員会

承認日：西暦 2026 年 1 月 30 日 承認番号：25-CN-041

研究期間：西暦 2026 年 1 月 30 日～西暦 2028 年 3 月 31 日

### 1. 研究の対象

本研究の対象は、2023 年 1 月から 2025 年 9 月までの期間に国際医療福祉大学成田病院において翼状片手術を受け、術後 3 か月以上の経過観察が行われ、かつ 20 歳以上の患者とする。

### 2. 研究目的・方法

翼状片は結膜組織が角膜前面に侵入することで生じる疾患です。瞳孔領を遮断することによる視力障害をきたすほか、角膜を牽引して乱視の増大をきたします。翼状片の主な治療法は手術で増殖組織を取り除くことであり、手術により不正乱視が軽減することが知られています。これまでの研究では主に角膜前面形状に注目して評価が行われてきましたが、本研究では、翼状片手術前後の角膜後面の形状変化についても評価し、手術による角膜形態変化の特徴をより明らかにすることを目的としています。国際医療福祉大学成田病院単独、後ろ向き観察研究で、手術前後に行った角膜形状解析検査で、角膜前面・後面の変化について検討を行います。

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

**情報**：年齢、性別、病院 ID、角膜屈折力、角膜乱視、前眼部光干渉断層計 CASIA2 を用いた角膜形状解析の結果

### 4. 個人情報の取り扱いと倫理的事項

研究データから、患者様を特定できる情報(お名前や住所、ID など)は削除した状態で研究を実施いたします。この研究成果は学会や学術雑誌などで発表することがありますが、要約したデータとして利用され、個人情報等が公になることはなく、患者様のプライバシーは守られます。なお、この研究は、個人情報保護法にも準じて定められている国の医学研究に関する指針に従い、当院の研究倫理審査委員会の審査・承認を得て実施しています。

## 5. お問い合わせ先

連絡先： 〒286-8520 千葉県成田市畑ヶ田 852

国際医療福祉大学成田病院 眼科

竹本 雅実子

0476-35-5600（内線 69514 平日昼間のみ）

研究責任者：国際医療福祉大学成田病院眼科 難波 広幸

本研究に関するご質問等がありましたら上記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。